

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和大学病院における ECPR の適応基準について

1. 研究の対象および研究対象期間

2018/1/1～2021/12/31 の期間に昭和大学旗の台病院にて ECMO を導入した患者さんのうち、院外心停止でかつ初期波形がショック適応波形であった患者さん

2. 研究目的・方法

研究目的：

当院において Extracorporeal CardioPulmonary Resuscitation（以下、ECPR）を施行した患者の神経学的予後を基に、ECPR の導入基準を検討します。ECPR は、難治性心肺停止症例において予後を改善することが知られています。しかし、適応基準は施設により異なり、統一した基準が無いのが現状です。本研究は当院で経験した ECPR を導入した症例を診療録から振り返り、適応基準を検討します。

方法：

2018 年 1 月 1 日から 2021 年 12 月 31 日までの間に当院で心肺停止の患者さんに対して人工心肺を用いた患者さんのカルテを基に検討します。

検討項目は、年齢、Witness の有無、Bystander CPR の有無、来院時の瞳孔径、来院時の対光反射、CPA から ROSC までの時間、病着から PCPS 作動までの時間、no flow time, low flow time, pH, Lactate の 11 項目とします。

研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会にて審査後、委員会から発行される審査結果通知書の承認日より、研究機関の長の研究実施許可を得てから 2022 年 10 月 1 日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、Witness の有無、Bystander CPR の有無、来院時の瞳孔径、来院時の対光反射、CPA から ROSC までの時間、病着から PCPS 作動までの時間、no flow time, low flow time, pH, Lactate の 11 項目を評価します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学医学部 救急・災害医学講座 氏名：杉本達也

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8744

研究責任者：昭和大学医学部 救急・災害医学講座 杉本達也